



和の薬膳から学ぶことパート2

食べ方は生き方、くらし方

食を通じて語る。予防医学界、教育界のカリスマを

東京から名古屋の環境大学にお迎えします

多様で選択可能な「ECOな生き方」が見えてくる

会場：新・南生協病院(病院内会議室E) (13:30~16:30)

〒459-8001 名古屋市緑区大高町字平子36 Tel:052-625-0650

(元東海道本線「南大高駅」より徒歩3分)

参加費：7月、8月、9月……いずれも2,000円(おやつ・飲みものを含む)



和の薬膳でクイズ
テーマ：あま〜い誘惑……甘い味！

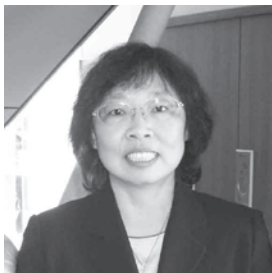
7月/3日

ファシリテーター：山田教湖
2010年8/20 COP10に出展しました。

- 1部：飽食と飢餓
 - 2部：ライフスタイルと病気
 - 3部：和の薬膳
- 生物多様性から
牛と人間との関わりを、クイズで
楽しく考えてみましょう。

中国の薬膳から学ぶ、四季それぞれの過ごし方

テーマ：黄帝内経(四気調神大論)



8月/7日

講師：辰巳洋
(本草薬膳学院長)
Profは裏面に

マクロビオテック望診法から気づく、心とからだの叫び
テーマ：自分の顔を見るのが好きな人は、病気になるにいく！



9月/4日

講師：山村慎一郎
(ゴーシュ研究所)
Profは裏面に

飽食なのに？飽食だから？子どもも大人も無気力！
かたや、飢餓で苦しむ世界の多くの子どもたち！
ストレス社会だから、暴飲暴食に至るのか？
ストレス社会だから、甘いものを好きになだけ食べてしまうのか？
湿気が多い島国でくらす日本人は世界の中でも胃腸の弱い人が多い
梅雨になるとさらに影響が大きくなる
なのに私たちは子供の頃から甘いもの食べ放題！
おのずと体はムクミそして、イライラ
さらにウツワッ……
これが持続可能な社会だろうか……

先着30名
お申し込みが必要です。
メールかFAXで

前回のパート1は一般者対象でした

今回のパート2は
医療・教育関係者
対象講座です

あなたも主役！私も主役！「食といのち」おしゃべり会

「食といのち」おしゃべり会はこんな会です。
ブログを見てね！！

国際薬膳師 臨床検査技師

山田 教湖 FAX 052-902-2617 michi@kfd.biglobe.ne.jp

「食といのち」おしゃべり会 検索

